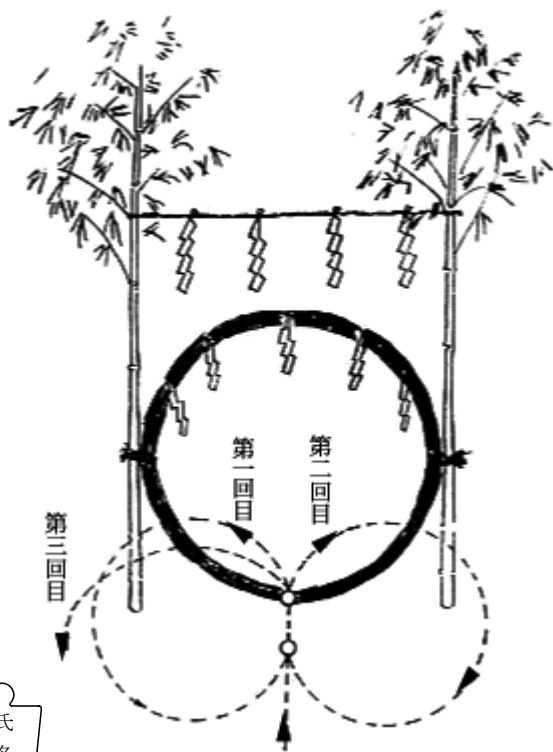


報社神社祖明天神上

第187号 平成25年5月1日

茅の輪くぐり



茅の輪くぐりは、六月と十二月に行われる大祓式の六月に設置いたします。

この茅の輪をくぐることによって、隠されていた本来の清らかな心身をよみがえらせ、気・エネルギーが回復できるとされています。

くぐり方

- 一、先ず、社殿正面を向って茅の輪の前に立ちます。左回りに一回くぐり正面に戻ります。
- 二、次に、同じように右回りに一回くぐります。
- 三、最後にもう一度、左回りにくぐり、社殿の方へ進みます。

社頭所感

天祖神社宮司 齋藤篤信

大祓式にご参列のおすすめ

この半年間、生活してまいりました心と体を
洗い清めるため、古来から日本民族に伝わる神
事でございます。皆様の名前を記して息を吹き
かけていただく形代がございます。初めての方
は、神社で直接申し込みください。

六月三十日午後六時より大祓式を執り行いま
す。形代を祓い、社会全体のお祓いと個人のお
清めをいたします。本年より、どなたでも参列
できます。社殿前の大きな茅の輪をくぐって
いただけます。また大祓詞という千年以上も前か
ら読まれております神様のお言葉、お祓いの詞
を読んでいただきまして心身ともに清らかなに
なっていたきたく存じます。式典後、社務所
にて直会（皆様で恵を分かち合う大切な儀式で、
簡単なおつまみと飲み物をお出しいたします）
を行いますので、是非ご参加下さい。

皆様方の限らない発展をご祈念申し上げます。

厳肅に齋行された弁財天祭

四月十四日(日)晴天に恵まれ、しかも今年は巳年に当り、近郷近在から訪れた参詣人で社頭は大いに賑わいを見せてくださいました。誠に感謝に堪えません。

当日は境内で甘酒の接待があり、社務所では豊六丁目 西沢社中の皆様による呈茶の接待がございました。

弁天社例祭記帳ご芳名(敬称略 順不同)

青木 文栄 福本なおみ 後藤真由美 竹内龍児
井村 明子 五十嵐順子 遠藤友紀恵 竹内奈穂
齋藤 恭子 五十嵐悦子 飯田 修 竹内真紀子
齋藤 朋子 伊藤 文子 本橋美智子 谷 英子
池田 玲子 小田部 直 オソコ麻衣 半澤貴子
平澤 ユリ子 太田 明 秋山貴美 豊川恭広
柵木 ヒサ 太田 妙子 林 圭子 相澤 康
丸山 良子 佐藤悦子 牧絵泰生 緒形規男
小島 信子 吉田久美子 牧絵元子 志村正子
井美 けさ代 横山真弓 大山洋子 柿本真由美
忍田 光江 野秋くに 温井賢伸 武藤淳子



日本人のこころ

— 日本 の 神 話 —

「日本の神話」は今も生きている心理であり、過ぎ去った遠い過去だけの物語ではありません。また、いつ来るともわからない未来だけの話でもありません。

現在生きている私たちすべてのものが、とうとうと流れ続く大宇宙の中にいるのです。だから私があるこの空間にも、天之御中主神はいるのです。

こうした日本の人間としての原点を現代の人々は、見失ってしまったのです。しかし、私たちは、大いなる造り主の命から枝わかれした命であるという事実からは逃れようにも逃れることは出来ないのです。

現代人はこのことをしっかり踏まえて、大宇宙の流れの中で生きる賢い知恵をとり戻さなければなりません。この三次元世界だけしか見ることが出来ない、目には見えないが絶対の善意であり、どこまでも明るい善いことばかりの真理の世界を教えている「日本の神話」にもどることが、幸せにつながる道だと知るべきであります。

消防殉職者

慰霊祭 梯子乗り稽古

江戸消防記念会第七区では、消防殉職者慰霊祭に参加のための梯子乗りの稽古が境内で始められました。

五月二十二日(水)、二十三(木)午後七時から晴れていれば、全体練習で本番さながらに行われるそうです。

是非、励ましにお越しくください。

荏原消防団第四分団

ポンプ操法訓練始まる

荏原消防団第四分団(分団長 伯耆原雄治様)では、毎年行われるポンプ操法競技大会に備え四月二十四日より神社前路上で練習が行われました。

今大会のご健闘をご祈念申し上げます。因みに昨年度は優勝を成したことを記しておきます。 宮司

子供の日 神輿巡行

二葉三丁目町会(会長 上村和雄様)では、毎年五月五日(日)子供の日を祝って神輿の巡行が行われております。

子供神輿
出発(目黒信用前) 午後一時 納め 午後三時
大人神輿
出発(三丁目会館前) 午後五時 納め 午後八時

※天祖神社神輿連合会の皆様は、各会の半纏でご参加ください。

初宮参り

平成二十五年一月以降、初宮参りに当社をご参拝なされた方々のご芳名を列記し、神様のご加護を心よりお祈り申し上げます。

産形 勇太様 原 頼利様 安西 智輝様
細野友莉香様 加藤 要様 石澤 咲代様
古館 純平様 大川 達也様 渡邊 来輝様
林 奈津様 柴田龍太郎様 渡邊 基人様
島田純之介様 影沼沢春咲様 曾我 詩様
島田 煌大様 中村 秀仁様 平田 梓実様

人間は誰も

自分の運命を生きるもの

人は悲しみの中でこそ、本来の人間の心に立ち帰るものです。もしかすると私たちに、悲しさと寂しさの極みまで落ちなければならぬのかも知れません。その時、初めて成就するのだと思います。

これ以上悪くなりようがないという状態は、希望に満ちたどん底であり、その時こそ運命は上に向うしかないのだと思います。

国宝 大神社展 開催

東京国立博物館(平成館)に於いて四月九日(六月二日(日)まで)全国の神社パワーを結集した空前絶後の神道美術展が開催されております。

日本人は古来、自然のなかに人知を超えたものを感じ、山、岩、木など自然物の中に神を見出し畏れ敬つてきました。

今年、伊勢神宮の第六二回式年遷宮を機に日本全国の宝物や日本の神々に関する文化財を総合的にご覧いただく貴重な機となりました。会場は、上野公園です。

老いの備え

年をうまくとるという作業は、年をとってから始めたのでは遅いのではないのでしょうか！

子供の時に大人になる準備をするように、老人になるために、人間はもしかしたら中年から学ばねばならないのではないのでしょうか。人間は生き方において、自分の行動に責任を取り、常に自分自身の人生の主人でいなければならないと思います。

寿命は、天命に任さねばならないということではないでしょうか。

生命の言葉(五月)

われ人に勝つ道を知らず

われに勝つ道を知る

柳生宗矩

(江戸時代初期の剣豪)

自分の心の中に巢食う敵、つまり邪念や怠惰心、臆病といった諸々のものを追い払ってこそ、他人に勝つ道も開ける。

他人と勝負することを考えるより、まず自分と闘って勝たねばならない。

月次祭

当社では毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、次いで社務所にて「朝粥」を食し歓談いたします。

★三月一日に参列なさった方々のご芳名

草柳洋一様、矢羽直公様、金子省太郎様、
柵木ヒサ様、井瀨良子様、高須みちよ様、
富田登美子様、吉川トミ様、野秋くに様
松永吉洋様

★四月一日に参列なさった方々のご芳名

草柳洋一様、矢羽直公様、金子省太郎様、
柵木ヒサ様、井瀨良子様、高須みちよ様、
富田登美子様、吉川トミ様

各地区敬老クラブの境内清掃奉仕

毎月十日は各地区敬老クラブの方々による境内清掃奉仕が行われております。今月も各地区より皆様が集まり境内の清掃奉仕をなさって下さいました。誠に有難うございます。

三月十日に御奉仕なされた方々のご芳名

豊町六丁目	鈴木 光子様、藤澤喜美子様
戸越六丁目	酒井レイ子様、荒木 愛子様
二葉三丁目	杉本登久江様、鈴木 伸子様
豊町五丁目	相澤りつ子様、斎間 良江様
二葉四丁目	関谷 節子様、渡辺 秀子様

四月十日に御奉仕なされた方々のご芳名

二葉四丁目	中村タミ子様、小島 幸子様
二葉三丁目	杉本登久江様、庄田 アヤ様
豊町六丁目	岡本 幸子様、松下 咲代様
戸越六丁目	平本イマ子様、角木千鶴子様
豊町五丁目	阿部イキ子様、佐久間梅子様

一日十五日は氏神様に

お参りいたしましたでしょう

朱に交われば赤くなる

良き友情の集まる場所には、その人の成功があります。その反対に友情を失う場所には、その人の失敗があるものです。又、類は類を招く法則により、その人の友を見れば其の人が如何なる人であるかが、わかるものです。

私たちは、自分の性質を友達に反映させもするし、又、友達の性格を自分自身に反映しもするのであります。「朱に交われば赤くなる」と云う諺ことわざは、それを表わしております。自分の良い性格を見つけ出して、それを褒めたたえ、自分の中に宿っているところの偉大なるものを引き出してくれるような、親友を持つことは、その人は大いに伸びることが出来るのです。私たちは、友を信じなければならぬし、友から信じられなければならぬのです。

大いに友を愛しましょう。
友情と云うものは、相手から求めるばかりでは得られると云うことではないのです。

真の友情は、与える愛であるのです。

もののけ姫の秘密

アニメ「もののけ姫」の人氣があるのは、一つには近代合理主義にうんざりし、野生の生き方と神秘的な世界への憧れに満ち満ちているからなのだと思います。

日本人の心根には、まだまだ人間の祈りの対照である神社や境内地を侵すと罰が当たるといふ思いが根強く残っているからではないでしょうか。

まさに神（自然）を侵すことによって、祟りがあるという感覚は、昔の人なら誰でも持っていたし、今でも一般庶民の方は直感的に持ち続けていると思うのです。

《神社ホームページ是非ご覧下さい。》

<http://www.hebikubo.jp>

駐車場空あります

〒一四二一〇〇四三

東京都品川区二葉四一四一十二

天祖神社々務所

TEL 〇三(三七八二)一七一

FAX 〇三(三七八二)一七一